

製品名: CD75 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86463

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, FC, IP |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:20-1:50, FC 1:20-1:50, IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:47 kDa; Observed MW:50-65 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---------------------|
| 遺伝子名 | CD75 |
| 別名 | ST6N; SIAT1; ST6Gal |
| 遺伝子 ID | 6480 |
| SwissProt ID | P15907 |
| 免疫原 | ヒト CD75 の組み換えタンパク質 |

背景

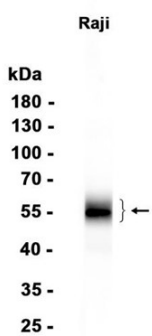
この遺伝子は糖転移酵素ファミリー 29 のメンバーをコードしています。コードされるタンパク質は II 型膜タンパク質であり、CMP-

シアリン酸からガラクトース含有基質へのシアリン酸の転移を触媒します。このタンパク質は通常ゴルジ体中に存在しますが、タンパク質分解によって可溶性となり、細胞表面の糖鎖決定因子および分化抗原である HB-6、CD75、CD76 の生成に関与しています。この遺伝子は誤って CD75 と呼ばれてきました。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2017年7月]

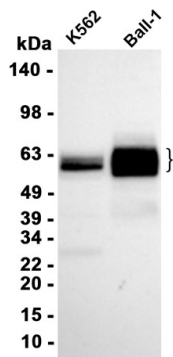
研究分野

-

画像データ



CD75 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe86463 を 1:1000 で使用して、K562、Ball-1 細胞からの抽出物のウェスタンブロット分析。